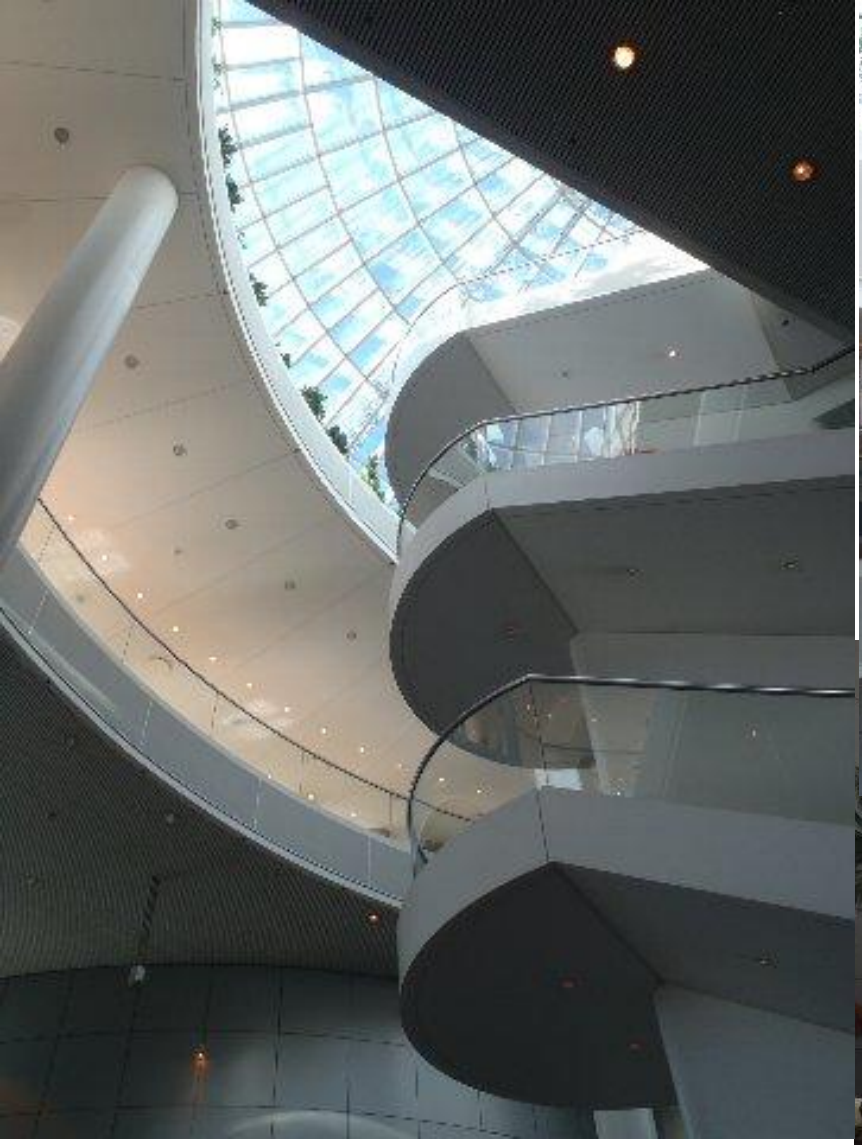
2日目：8月6日（木）12：10～13：00

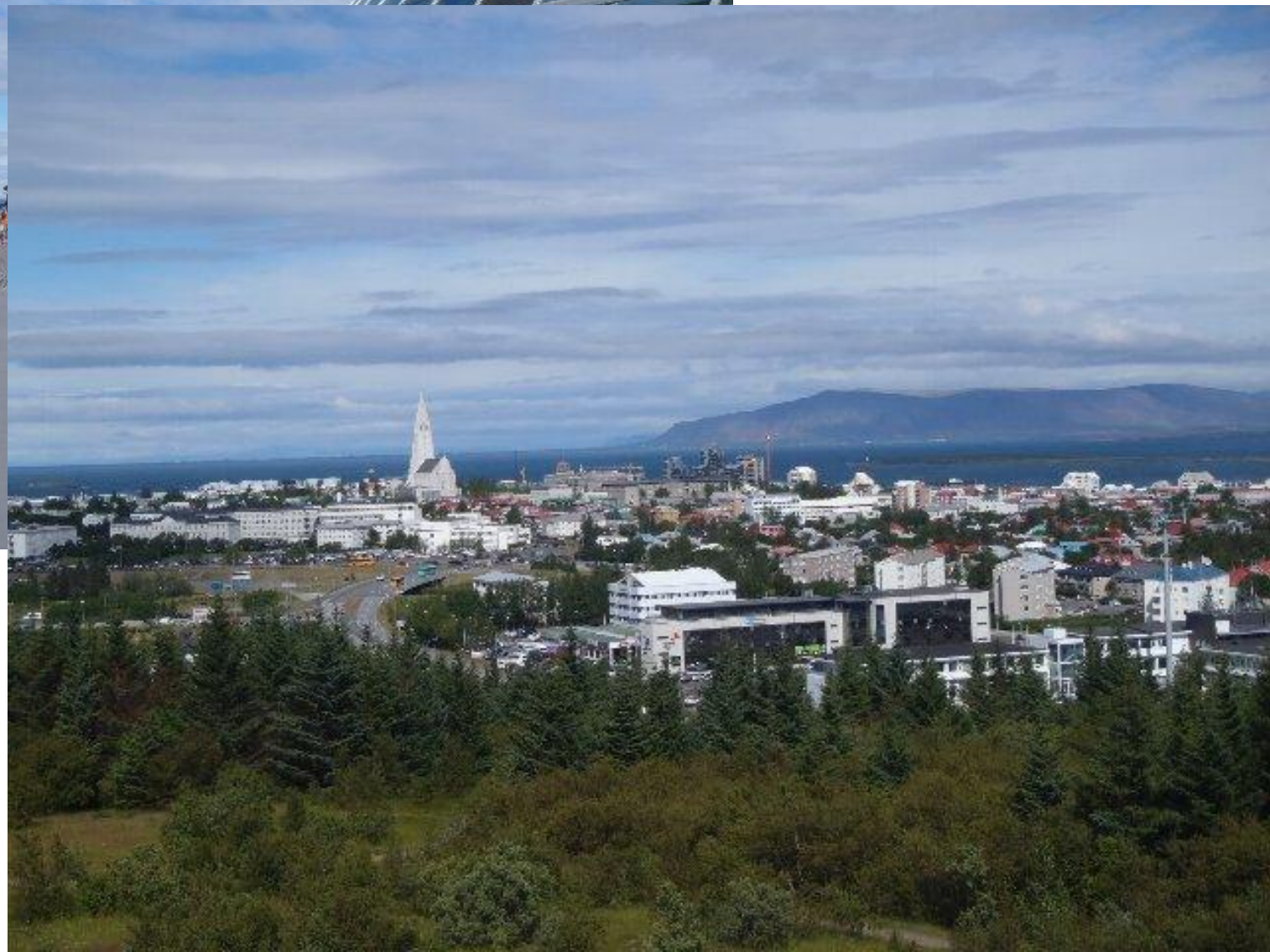
ペルトラン（温水貯蔵施設）見学



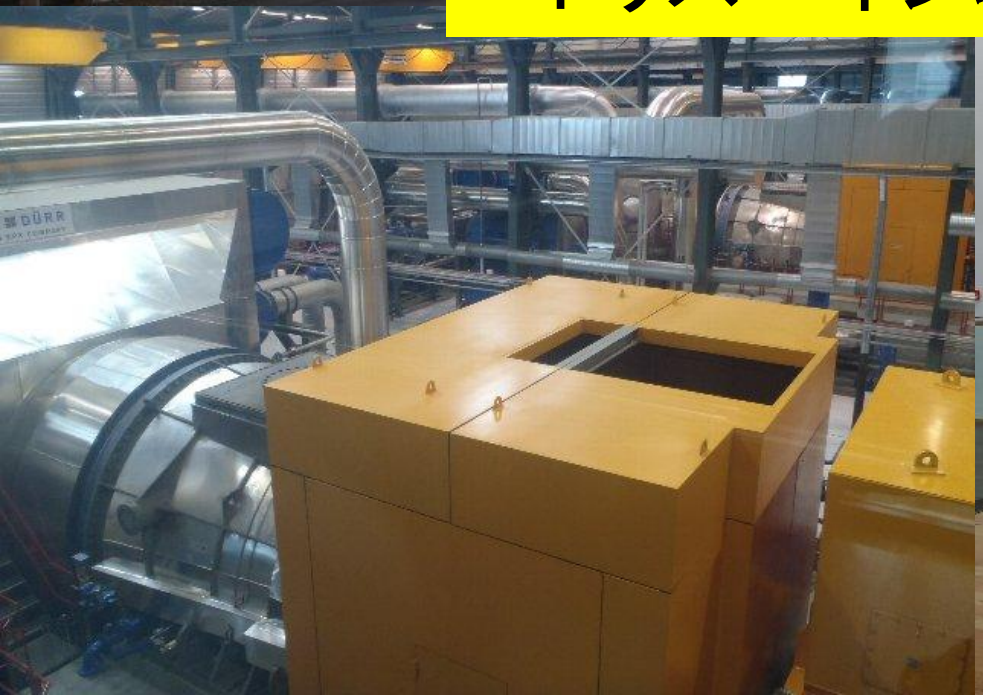
内部は美術館とレストラン

レイキャビク市内へ送る温（熱）水の貯蔵タンクが現れた

地熱による暖房が始まる60年前までは、石油暖房により市内は黒煙に覆われていたが、現在は非常に空気がきれい



ヘトリスヘイジ地熱発電所

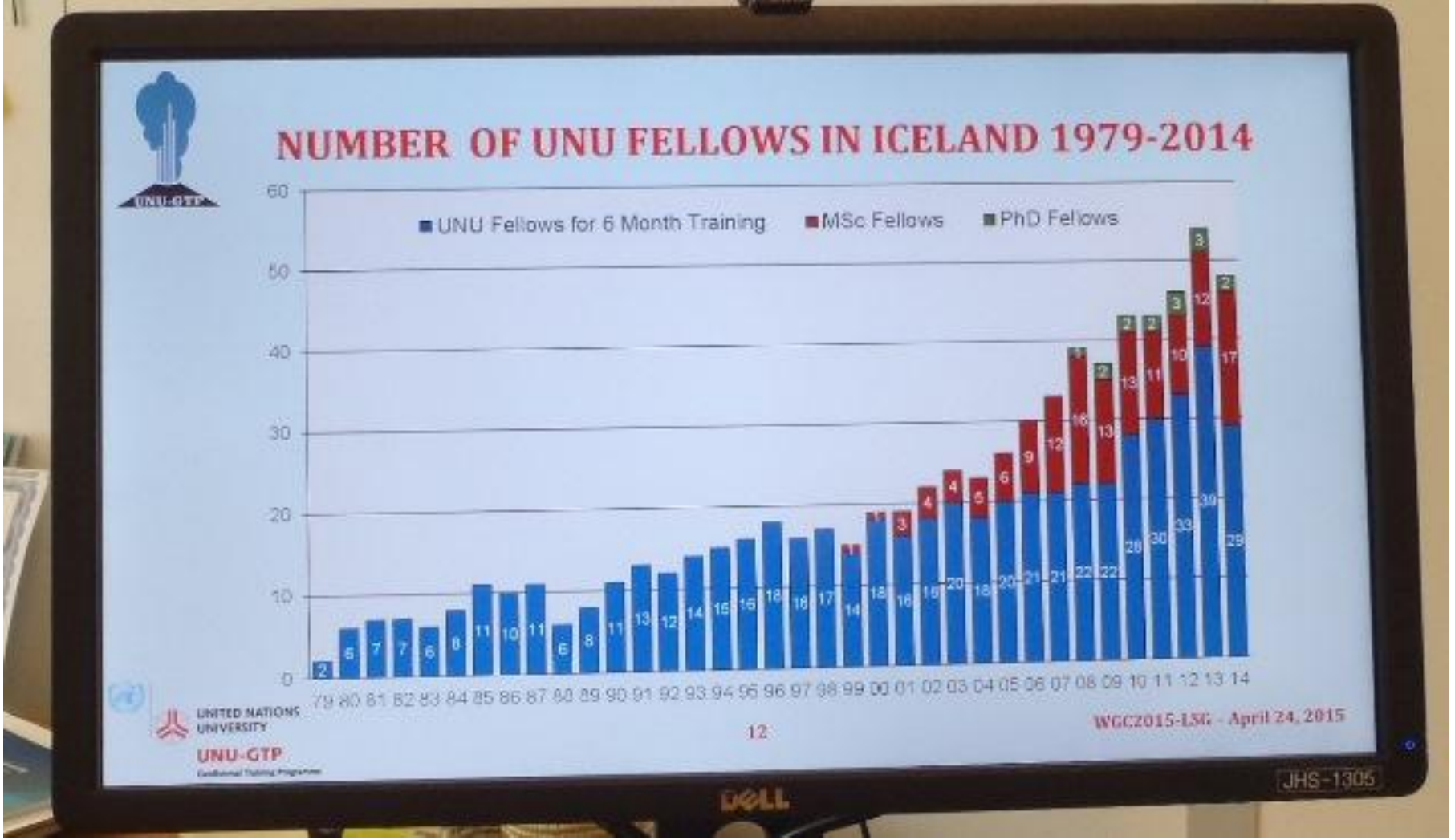


熱水の利用

3日目:8月7日(金)9:30～10:50

「国連大学・　地熱トレーニングプログラム」訪問

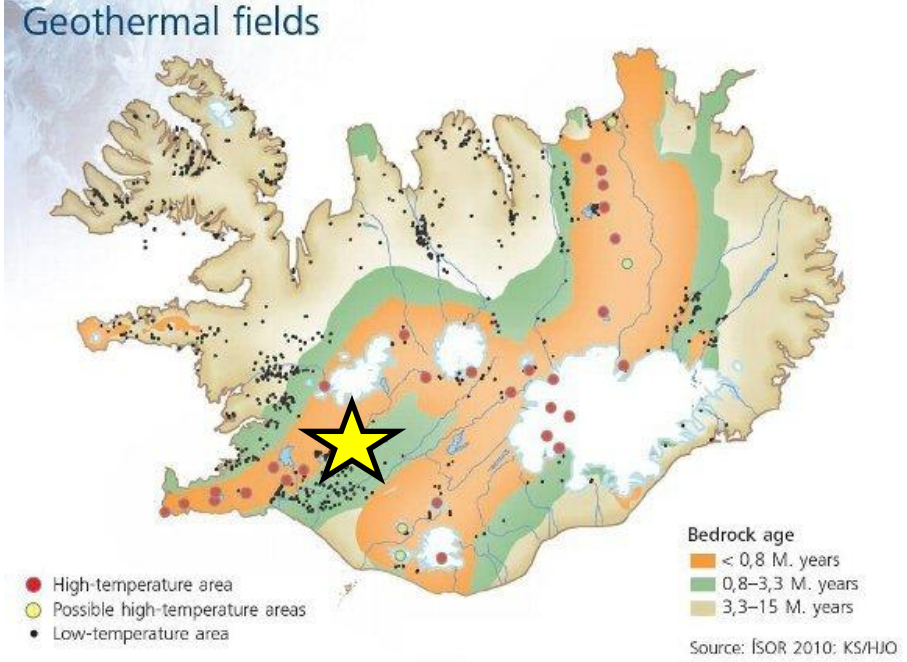
・アイスランド共和国が実施するプログラム
・地熱資源開発に係る人材育成を行う。



・発展途上国を対象とし、アイスランド大学と共同で実施。
・30 年以上の実績。1979 年2 人でスタートし、2011 年は30 人

・アイスランド側のスタッフが対象国に出向いて学生を面接し、人材を誘致している。
・現在、最も学生数が多い国は中国、次いでケニア、エルサルバドル、フィリピン、インドネシア。

・プログラムは ６ ヶ月間。最初の ５週間は全体的な内容で、その後は9専門に分かれ6週間学び、最後は出身国の地熱開発に関する論文を14週間かけて作成。
・本プログラムの内容や提出された論文はすべて公開。


Geothermal fields
High-temperature area
Possible high-temperature areas
Low-temperature area
Bedrock age
< 0,8 M. years
0,8–3,3 M. years
3,3–15 M. years
Source: ÍSOR 2010: KS/HJO

間歇泉ゲイシール